

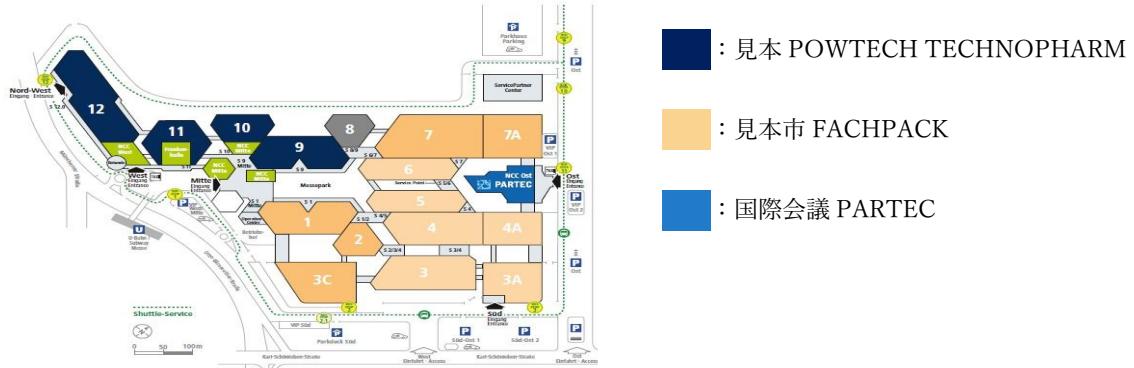
POWTECH TECHNOPHARM 2025 の会場レポート



開催期間	展示ホール	出展者数	来場者数
2025年9月23日～25日	9,10,11,12	536社	72,000人 ※FACHPACK来場者との総計

2025年9月23日（火）～25日（木）に、ドイツ・ニュルンベルクの見本市会場において、見本市 POWTECH TECHNOPHARM が開催されました。同見本市は、粉体、顆粒、バルク固体技術、流体・液体の処理技術の分野における主要な国際見本市で、製薬、化学、食品、化粧品、ガラス、建材、製紙、電池産業など、多様な産業の意思決定者が集まります。このため、ヨーロッパ市場への進出を目指す企業にとって、最適な商談の場所となっています。2025年から、見本市の名称が POWTECH から POWTECH TECHNOPHARM に変更となり、これまで以上に医薬品およびライフサイエンス分野に重点を置いた見本市にリニューアルしました。中でも今回は、年々厳しくなる GxP（Good x Practice）¹準拠に対応し、より安全で高品質な医薬品製造を可能にする粉体技術に焦点が当てられました。

今回は前回から会場のレイアウトが一新され、ホール9から12での開催となりました。各ホールがほぼ直線上に配置されているため、スムーズで効率的な移動が可能で、来場者から大変好評を博しました。



¹ 製造・管理・保管・流通段階における製品の安全性と確実性を確保するために策定された適正基準

2025 年度は、POWTECH TECHNOPHARM（粉体技術の見本市）と FACHPACK（包装技術の見本市）、PARTEC（粉体工学の国際会議）のトリプル開催となったため、会場は大変活況を呈していました。2 つの見本市の入場券は共通入場券となっているため、双方の見本市を自由に行き来できます。食品・化学・医薬品分野では、粉体の特性に応じた包装設計を行う必要があるため、包装技術と粉体技術の知識統合が不可欠です。このため、FACHPACK の来場者の多くが、POWTECH TECHNOPHARM にも訪れていました。

新しいコンセプトの下で開催されることになった見本市には、Pharma in Focus パビリオン、WOMEN4PROCESSING ネットワーク、TECHNOPHARM フォーラムといった新しいエリアが設けられました。また、食品包装技術センター（ZLV）、ドイツ産業連盟（BDI）、連邦エネルギー消費者協会（VEA）、大陸間産業防爆専門家協会（IND EX）といった新しいパートナーとの連携により、より広範な情報発信と企業間のマッチングが可能となりました。



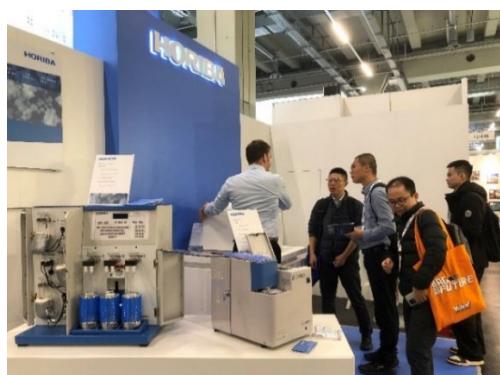
粉碎技術：Frewitt ホール 12-566
高性能工業用粉碎機 Pin-mill PMC-260



封じ込め技術：FUMEX PSS ホール 11-331
排気システム Absaugarm



新製品：Alexanderwerk ホール 12-566
ローラーコンパクターBT 50 Pharma



新製品：HORIBA ホール 12-445
SA-9650 シリーズ BET 比表面積計



Lugaia AG ホール 12-352

使い捨て封じ込めソリューション



JACOB ホール 10-424

欧州 No.1 のモジュール配管システムメーカー



SHIMADZU ホール 12-652

レーザ回折式粒子径分布測定装置 SALD-2300



Hosokawa Micron Ltd. ホール 11-137

ターンキーソリューション

Pharma in Focus

ホール 10 に新たに設置されたパビリオン Pharma in Focus では、製薬プロセスエンジニアリングに焦点が当てられ、最新の製品やサービスに関する展示が行われました。

ドイツ機械工業連盟（VDMA）特別展：未来へのビジョン

ホール 10 で開催された特別展では、ドイツ機械工業連盟とその会員企業が、「ビジョンから現実へ—明日を力強く」というモットーが具体的に何を意味するのか、またどのような課題の解決を目指しているのかについて展示を行いました。優先課題として、バッテリーのリサイクル促進や OPC UA の活用などが取り上げられましたが、これら複雑な課題は、一つの組織だけでは解決困難なため、業界全体での連携と協力が不可欠です。業界団体の展示は、参加企業間の交流を促進し、共同開発やビジネス提携の可能性を模索する絶好の機会となりました。

FORUM

10 年間の休止期間を経て復活した TECHNOPHARM FORUM は、ホール 10 で開催されました。製薬プロセス工業協会 (APV : Association for Pharmaceutical Process Engineering) の支援の下、出展者や製薬業界の代表者が封じ込め、連続生産、GMP 要件、プロセス最適化に関する実践的な技術の紹介を行いました。また、製薬会社や製薬協会の代表者もフォーラムに

参加し、再び注目を集めている固形、半固体、液状医薬品の GxP 準拠製造のガイダンスを行いました。

一方、ホール 12 の POWTECH FORUM では、粉体産業におけるプロセスの最適化、安全性・セキュリティ、持続可能性に焦点を当てたプレゼンテーションが行われました。また、会期最終日には、食品粉体技術に関するプレゼンテーションが行われ、多くの聴衆が熱心に耳を傾けていました。



TECHNOPHARM FORUM ホール 10-356



POWTECH FORUM ホール 12-230

ライブ体験

展示会場中庭では、毎日 2 回、 REMBE 研究技術センター (RTC) による最新の防爆システムのライブデモンストレーションが行われました。爆発の衝撃を目と耳で体感する経験は、単なる知識以上の強烈な印象を残すため、防災システムがなぜ必要かを実感させるトリガーとなっています。



粉塵爆発を実験的に再現

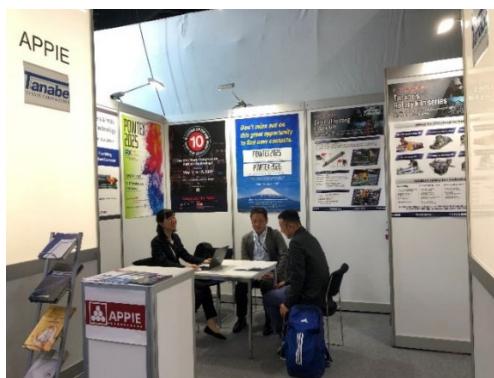
POWTECH TECHNOPHARM への訪問や出展をお薦めする主な理由

自社製品を広く周知したい場合、あるいは新たな顧客層との接点を作りたい場合は、集客力の高い包装技術の見本市への出展を視野にいれるべきですが、粉体技術そのものをアピールし、その技術に关心を持つ専門家との接点を作りたい場合は粉体技術の見本市への出展が適しています。ニュルンベルクで開催される POWTECH TECHNOPHARM の出展者 536 社の内、330

社を超える出展者が医薬品業界向けの粉体技術製品やサービスを提供しています。また、出展者の多くが、食品・パーソナルケア業界向けに粉体設備やソリューションを提供しています。さらに、食品・医薬品業界が重視する粉体の流動性向上、凝集・付着防止、そして最終製品の機能性向上といった課題解決に役立つ情報が豊富に見つかります。

ヨーロッパ市場への進出や同市場におけるネットワーク構築をお考えの際は、まず POWTECH TECHNOPHARM に来場して市場調査や競合分析を行い、その知見を活かして出展戦略を立てるのが効果的です。ぜひ同見本市への来場や出展をご検討ください。TECHNOPHARM FORUM は 2 年連続開催、その後 1 年間の休止となっているため、次回の見本市は 2026 年 9 月 29 日（火）～10 月 1 日（木）の開催となります。

日本からの出展企業



日本粉体工業技術会 ホール 9-455



株式会社ヨシカワ ホール 9-552



ツカサ工業株式会社 ホール 12-328



大川原化工機株式会社 ホール 12-491



佐竹マルチミクス株式会社：ホール 12-677